

つくば市令和2年（2020年）10月定例記者会見 資料一覧

令和2年（2020年）10月6日（火）

つくば市 市長公室 広報戦略課

- 1 つくば市産業戦略（案）について
- 2 第2次つくば市農業基本計画（案）について
- 3 巡回企画展「石とともに生きる―筑波山の石材と人びととの歩み―」及び関連イベントについて
- 4 不登校児童生徒学習支援事業の開始について
- 5 つくば市イベント情報（2020年10月、11月）

世界のあしたが見えるまち。

事 案 名	つくば市産業戦略（案）について
<p>1 趣旨</p> <p>2 経過</p> <p>3 スローガン</p> <p>4 目指す「産業創造都市像」</p> <p>5 今後の予定</p>	<p>これまで、平成15（2003）年に「つくば市産業戦略ビジョン」を策定して以降、平成20（2008）年に「第1次産業振興マスタープラン」、平成25（2013）年に「第2次産業振興マスタープラン」と、5年ごとに必要となる産業振興施策を見直しながら実行してきました。産業・消費構造の変化、技術の社会実装、SDGsの推進など、本市を取り巻く状況の変化を踏まえながら、本市の強みやポテンシャルを生かしたこれからの産業振興施策を打ち出していくことを目的に「つくば市産業戦略（案）」を策定しました。</p> <p>本計画による産業振興の課題に応じた施策を展開することで、市内事業者の継続、発展に寄与するとともに、「科学」「技術」「人材」を今まで以上に有機的につなぎ合わせていくことで、つくば市の強みやポテンシャルを生かし、産業競争力を高めていきます。</p> <p>（1）市内企業に対するアンケート調査、ヒアリングを実施 アンケート調査（1000社）： 令和元年（2019年）10月～令和元年（2019年）11月 ヒアリング： 令和元年（2019年）12月～令和2年（2020年）2月</p> <p>（2）有識者・市民等を含めた懇話会を実施 つくば市産業戦略策定懇話会： 令和元年（2019年）9月～令和2年（2020年）8月 計5回</p> <p>世界の未来をつくる 産業創造都市つくば ～科学×技術×人材のつながりを産業競争力に～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくば市の事業者が安定して事業を継続・発展できるまち ・つくば市の事業者が新たにチャレンジできるまち ・世界の未来をつくる新たな科学・技術・人材が生まれるまち ・地域産業人材が集まり・定着するまち <p>パブリックコメント後、令和2年12月に公表予定。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>つくば市産業戦略（案） 様式第3号 パブリックコメント募集案件公表書 様式第4号 パブリックコメント募集案件概要書</p>

事 案 名	第2次つくば市農業基本計画（案）について
<p>1 趣旨</p> <p>2 経過</p> <p>3 基本理念</p> <p>4 基本方針</p> <p>5 今後の予定</p>	<p>平成27年（2015年）に策定した「つくば市農業基本計画」が、令和2年（2020年）3月をもって終了したことから、今後市が取り組むべき農業政策の方向性を示した「第2次つくば市農業基本計画（案）」を策定しました。</p> <p>本計画の策定により、農業者やJA等の農業団体、関係機関、市民や企業、研究機関、大学など多様な主体がつながり、豊かな資源を持つ本市と、本市農業の特徴をいかしながら、持続可能な農業を実現していきます。</p> <p>（1）市民・農業者アンケート調査を実施 市民アンケート調査 期間：令和元年（2019年）11月 対象：18歳から70歳までの男女1,000人 農業者アンケート調査 期間：令和元年（2019年）11月～令和元年（2019年）12月 対象：307㌶以上の農地を耕作もしくは所有している5,000人</p> <p>（2）有識者・市民等を含めた懇話会を開催 第2次つくば市農業基本計画策定懇話会 令和元年（2019年）9月～令和2年（2020年）8月 計4回</p> <p>「多様な力がつながり実現する持続可能な農業」</p> <p>（1）ひとの確保・育成 （2）農地や環境の保全・有効活用 （3）特徴ある地域農業の確立 （4）スマート農業の推進</p> <p>パブリックコメント後、令和2年（2020年）12月に公表予定。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>第2次つくば市農業基本計画（案） 様式第3号 パブリックコメント募集案件公表書 様式第4号 パブリックコメント募集案件概要書</p>

<p>事 案 名</p>	<p>巡回企画展「石とともに生きる-筑波山の石材と人びととの歩み-」及び関連イベントについて</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 内容</p> <p>3 特記事項</p>	<p>筑波山は関東地方のランドマークとして、信仰や歴史、伝統文化の舞台となっており、筑波山地域から産出する石も、古くから利用され、人々の生活に深く関わってきました。</p> <p>この企画展では、つくば市域及びその周辺の人々が、筑波山地域の石を、時代を通じてどのように利用してきたのかを紹介します。また、企画展に併せ、バスツアー及び講演会を実施します。</p> <p>(1) 巡回企画展「石とともに生きる—筑波山の石材と人びととの歩み—」</p> <p>①日時・場所 小田城跡歴史ひろば：令和2年10月3日（土）～12月3日（木） 谷田部郷土資料館：令和2年12月9日（水）～令和3年2月4日（木）9:00～16:30</p> <p>②休催日：月曜日、祝日の翌日、年末年始（12月29日～1月3日）</p> <p>(2) ジオパーク専門員と行く！石と歴史のバスツアー</p> <p>①日 時：10月31日（土）9:00～16:00 （荒天時は11月7日（土）に延期）</p> <p>②集 合：つくば市役所</p> <p>③定 員：20名（市内在住・在勤・在学者の方、事前申込制、応募者多数の場合は抽選）</p> <p>④応 募：広報つくば10月号及び市ホームページを参照</p> <p>(3) 講演会「自然と人をつなぐ筑波山地域の石」</p> <p>①日 時：令和2年11月14日（土）14:00～16:00（13:30開場）</p> <p>②講 師：杉原 薫 氏（筑波大学大学院 生命環境系 教授）</p> <p>③会 場：つくばカピオホール（竹園一丁目10番地1）</p> <p>④定 員：約100名（事前申込制、応募者多数の場合は抽選）</p> <p>⑤応 募：広報つくば10月号及び市ホームページを参照</p> <p>・ジオパークとの関連性が深いため、ジオパーク室と共催で開催します。</p> <p>・多くの見学者に会場いただくため、南北2会場で、4か月の長期間展示を行うこととしました。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>巡回企画展チラシ</p>

<p>事 案 名</p>	<p>不登校児童生徒学習支援事業の開始について</p>
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>市と民間事業者が互いに補い合い、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援を行います。</p> <p>つくば市は、認定NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所（代表 本山裕子 氏）と協働し、民間事業者の独自性や専門性を活用し、不登校児童生徒に対して個に応じた様々な学習の機会を提供します。</p> <p>学習以外にも体験的活動（絵画造形、スポーツ教室、農作業等）を充実させたり、フリースペースを設けたりして一人一人の個性やペースを大切にしていきます。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>不登校児童生徒学習支援事業概要</p>